

第75回手術手技研究会主催報告

静岡県立静岡がんセンター胃外科 寺島雅典

2021年5月14日(金)・15日(土)に三島市民文化会館にて「第75回手術手技研究会」を無事開催することが出来ました。ご参加頂きました先生方にこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。今回の研究会のテーマは“伝統と革新”とし、これまでのわが国の高い外科医療レベルを支えてきて後進にも是非伝承すべき手術手技と、今後の外科医療を変えて行くような斬新な手法に関して御講演賜りました。

コロナ禍のため、ハイブリッド形式での開催となり、ご参加頂きました先生には大変ご面倒をお掛けしましたが、主題26題、エキスパートビデオ6題、一般演題189題、計221題のご発表を賜りました。更にビデオ賞5題、研究賞3題、共催セミナー10題を加えますと239題という数に上り、ご発表頂きました先生、並びに御司会の労をお取り下さいました先生に重ねまして御礼申し上げます。



ビデオ賞では肝胆膵領域から三塚裕介先生、大西峻先生に、上部消化管領域から川田洋憲先生に、下部消化管領域から浜部敦史先生に、呼吸器領域からは平良彰浩先生に素晴らしいビデオの御発表を賜りました。



指定研究賞は西森英史先生が、奨励研究賞は武田昌寛先生と廣野誠子先生が受賞され、それぞれ御講演を拝聴致しました。



伝統ある手術手技研究会の第75回当番世話人を務めさせていただきました事は、大変な栄誉であり光栄に存じております。今回は、大変困難な状況にも関わらず、現地、Web併せて232名の方にご参加頂きました。改めまして厚く御礼申し上げます。本研究会の準備ならびに運営にあたりましては、不行き届きの点多々あったことと存じますが、この状況に免じてご容赦賜れば幸甚に存じます。ご指導いただきました高山忠利会長ならびに研究会事務局の皆様へ深く感謝申し上げます。これを以ちまして第75回手術手技研究会主催報告とさせていただきます。

静岡県立静岡がんセンター 寺島雅典

